

その他の展示

第50回 立玄展 11/21 sat - 11/29 sun

芸術表現学科・大学院美術領域の教職員による研究発表展。絵画・立体造形・メディア芸術・工芸作品など、幅広いジャンルの作品を展示します

九州・沖縄版画プロジェクト2020 1/8 fri - 1/14 thu










九州・沖縄の作家と教員、大学生・高校生が参加する版画展。

九州産業大学芸術学部・大学院芸術研究科
卒業・修了作品展 1月下旬 - 2月予定

学内各所を会場に開催する2020年度卒業・修了の大学生・大学院生の制作作品展。美術館では大学院芸術研究科修了制作作品を展示します。

! 美術館でのマナー

美術館利用にあたっていくつかの注意事項があります。
マナーを守って楽しく鑑賞しましょう。

-  作品に手を触れないでください。
-  飲食物の持ち込みは禁止です。
-  入り口横に傘立てがございます。ご利用ください。
-  携帯電話の電源は切る、またはマナーモードに設定してください。
-  館内は撮影禁止です。ご了承ください。
-  大きな音をたてないようにお願いします。
-  走り回る等の行為を禁止しております。
-  ペットを連れて来館は出来ません。
-  鉛筆以外の筆記用具でのメモはご遠慮ください。作品を傷つける恐れがあります。※受付にて鉛筆の貸し出しを行っております。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、会期の変更、関連イベントを中止する場合があります。ホームページで最新の情報をご確認ください。

九州産業大学創立60周年記念 美術館特別企画展 家具をつくる -暮らしを語るデザイン-

3月27日(金) - 5月31日(日)

大学創立60周年記念事業として、家具デザイナーとしてグローバルに活躍する卒業生を紹介する展覧会。私達の生活を豊かにする家具デザインの発想から商品化への過程を紹介するとともに、家具デザイナーの幅広い仕事を紹介します。



宮本晋作(CLAUDE) 2017年



永田良文(VIVENTE) 1985年



瀬戸貝(Lotus) 2019年

よみがえる沖縄1935

6月9日(火) - 7月26日(日)

今から85年前、1935年の沖縄の日常を捉えた貴重な写真の展覧会。2015年に朝日新聞大阪本社で発見された多数のネガから約100点(一部カラー化)を展示します。あわせて、当館所蔵の芭蕉布や紅型などの沖縄の染織品なども紹介します。



《那覇一条溝間の9キロを走った〔軌道馬車〕》



《サトウキビ畑の少年》

第29回 九州産業大学美術館 所蔵品展 絵画と語らう

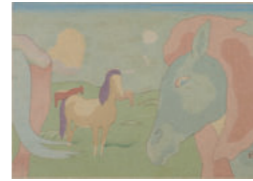
- 風景・動物・人をめぐる旅 -

9月11日(金) - 10月11日(日)

九州産業大学美術館の所蔵品から、絵画や版画作品を中心に紹介する展覧会。風景・動物・人物の3つのテーマに分け、絵画の世界観やその中で起こっていることに注目することで、じっくりと作品をご鑑賞いただけます。



池田清寿夫《劇場の入口》



坂本繁二郎《馬三題1》

九州産業大学創立60周年記念特別展 酒井田柿右衛門 × 九州産業大学 = MIRAI

10月17日(土) - 11月15日(日)

本学と縁の深い酒井田柿右衛門について、本学での研究成果とともに振り返る展覧会。伝統みらい研究センターが所蔵する古陶磁から本館所蔵の作品まで、これまで多角的に分析・検証してきた成果とともに柿右衛門の歴史についても紹介します。



《色絵花鳥文皿》17世紀後半

主な所蔵作品



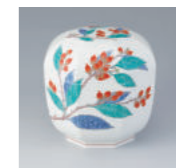
吉賀春江《窗外風景》
1925年頃



レンブラント・ハルメンズゾーン・ファン・レイン
《歳入徴収長官ヤン・オイテンボー・ハルト、別称金計量役》



高田博厚《松永安左衛門》
1960年



十五代酒井田柿右衛門《濁手団栗文蓋物》
2015年



アルネ・ヤコブセン《スワンチェア 3320》
1958年デザイン



写真

上野彦馬、植田正治、林忠彦、東松照明、奈良原一高、細江英公、江成常夫 など

百瀬俊哉《静安区》
1997年